

なごみ会主催第 11 回県民健康フェア



理事 稲富 仁

第 11 回県民健康フェアが令和 6 年 11 月 17 日（日）沖縄コンベンションセンター展示場にて開催された。県下の医療保健介護関係 21 団体が参加する沖縄県医療保健介護連合（なごみ会）が主催し、公益財団法人沖縄県保健医療福祉事業団にご共催いただいた。当初は 9 月に開催予定であったが、台風 13 号の影響で延期となり 11 月の開催となった。開会式では沖縄県医療保健介護連合 田名毅会長と公益財団法人沖縄県保健医療福祉事業団 長濱為一専務理事から主催者挨拶、沖縄県保健医療介護部 糸数公部長より来賓挨拶が述べられた。

田名毅 沖縄県医療保健介護連合会長 （沖縄県医師会長）

厚生労働省が公表した 2020 年都道府県別平均寿命において、本県は男性が 36 位から 43 位、女性も 7 位から 16 位と大きく後退した。その中で働き盛り世代の生活習慣病の増加による健康状態と死亡率の悪化が明らかになっている。さらに、職場の健康診断における有所見率も 2011 年から 2022 年までは全国最下位だったが、2023 年は 46 位に脱出した。依然として厳しい状況であり、気を引き締めなければならない。働き盛り世代の健康づくりは健康長寿復活を掲げる本県にとって喫緊の課題である。

生活習慣病の予防につなげるための対策としては、日頃から健康づくりに対する意識づけを行い、ヘルスリテラシーを高めながら、ライフスタイルを改善していくことが大切である。

かかる状況に鑑み、当健康フェアを機に県民の皆さんお一人おひとりがご自身の健康について深く考えてもらいたく、様々なブースを展開

する。各種健康相談や、骨密度測定、体験コーナー等を行う他、お楽しみイベントとしてスタンブラリー抽選会もあり、ご家族揃って健康づくりに取り組める内容となっているので、皆様方の生活習慣病の予防、健康管理等にお役立てていただきたい。

最後に、沖縄県医療保健連合は沖縄県医療保健介護連合へ名称を改めた。これは、私ども医療を取り巻く喫緊の課題として、2040 年には 65 歳以上の人口が国全体の 35% を占めると予測されており、医療提供体制の確立が急務となっている。医療分野と介護分野のより一層の緊密な連携を図るため、介護関係団体にも加入していただいた。次回から介護関係団体にも参加いただき、我々「なごみ会」としても、今後とも県民の保健・医療・福祉を全力でサポートしていき、健康長寿復活に向け県民一丸となって頑張ろう。

長濱為一

公益財団法人沖縄県保健医療福祉事業団専務理事

私ども沖縄県保健医療福祉事業団は、健康づくり事業を中心に、県内の保健、医療、福祉の向上に寄与する様々な事業を行っており、本年、設立から丁度 50 周年を迎えた。沖縄県は、令和 6 年 3 月に健康おきなわ 21（第 3 次）を策定し、「個人の行動と健康状態の改善」「健康を支える社会環境の質の向上」「生涯を通じた健康づくり」の 3 つを基本的方向に掲げている。当事業団においても、この指針に沿って、健康情報の発信や生活習慣の改善に繋がる取組を関係団体と協力して展開することで、健康づくりの機運を高めて参りたいと考えている。

県民健康フェアは、その一環として、県内で活躍されている沖縄県医療保健介護連合が合同で開催し、各ブースにおいて健康・栄養相談、血管年齢や骨密度測定など、様々な体験が出来る大変貴重な機会となっている。この度、介護関係4団体がなごみ会に新たに加わったとのことなので、来年度からは、さらに盛り上がっていくことを期待している。

糸数公 沖縄県保健医療介護部長

皆さまご承知のとおり沖縄県の平均寿命の都道府県順位は年々下がっており、特に働き盛り世代の健康状態の改善が喫緊の課題となっている。そのような状況の中、沖縄県では、健康増進計画である健康おきなわ21（第3次）を今年度からスタートさせた。同計画では、「県民が健康・長寿を維持継承し、生きがいに満ちた豊かな人生を送る」ことを目指し、「平均寿命の延伸」、「健康寿命の延伸」、「早世の予防」、「健康寿命の地域格差の縮小」を全体目標として設定している。また、優先度が高くかつ効果が大きい重点的に取り組む事項として、「肥満の改善」、「働き盛り世代の健康づくり」、「市町村等との連携」を掲げ、健康づくり施策の推進に取り組んでいるところである。

本日は、各医療関係団体が、その専門性に応じた様々なブースイベントを用意していると聞いており、来場者がイベントを体験することで、健康状態の確認や食生活の改善、身体活動の増進等に取り組むきっかけになることを期待している。

その後、ステージでは日本健康運動指導士会沖縄支部による健康体操（Let's プチ体操）、理学療法士協会による認知症の予防体操・転倒予防体操、歯科医師会から歯科医師会8020表彰式が行われた。来場者及びなごみ会メンバーも多くの方が参加され、フェアの幕開けとなった。今年は予定していた日程が台風のため延期となり、広報が不十分であったことや、当日は突然の豪雨に見舞われたこともあり、残念ながら

来場者数は約500名であり前回と比べ少なかった。

会場では例年同様、なごみ会の全ての団体が、各々の専門性の特徴を生かしたブースを設営し、機器やポスターなどを活用し、職種への理解及び健康への興味関心を高めてもらうように工夫されていた。今年度も5か所のブースを回り健康関連グッズなどが貰えるスタンプラリーには大勢が参加されていた。

医師会ブースではおきなわ津梁ネットワークの説明及びその場での登録、医師による健康相談、心肺蘇生法の講習・体験、名桜大学ヘルスサポートの学生による血圧測定・骨密度・糖化度・体組成などの測定が行われた。今回も隣のブースである検査技師会で行われた頸動脈エコー検査コーナーは無料で受けられることもあり大人気であった。その検査の有所見者や様々な健康相談のため医師会ブースに来られた方は24名であった。健康相談は久貝忠男先生（県立北部病院）と有賀拓郎先生（琉球大学病院）と私が担当した。心肺蘇生演習では心肺蘇生の基本及びのAEDの使用実践など交えて説明され、43名が参加された。おきなわ津梁ネットワークには45名が登録いただいた。名桜大学の学生さんたちによる健康度測定には96名が参加された。

皆様のご協力により無事フェアを終えることが出来た。関係者各位、並びに当日ご協力いただいた皆様に心から御礼申し上げます。また、会員並びに関係機関、各企業より協賛広告並びに協賛金、ブース出展、協賛品提供など多くのご協力を賜り感謝致します。

来年度は令和7年8月17日（日）、沖縄コンベンションセンターにおいて開催予定である。新しく4つの介護関係団体（沖縄県老人保健施設協議会、沖縄県老人福祉施設協議会、介護支援専門員協会、全国介護事業者連盟沖縄県支部）も加わることで県民の健康長寿復活に向けてより一層充実したフェアになることを期待している。

プログラム

ステージイベント

開会式	内容
12:00~12:10	主催者挨拶：田名 毅（沖縄県医療保健連合会長・沖縄県医師会長） 長演 為一（沖縄県保健医療福祉事業団専務理事） 来賓祝辞：糸数 公（沖縄県保健医療介護部長）
12:15~12:30	沖縄Let'sプチ体操（日本健康運動指導士会沖縄県支部） ほか、認知症の予防体操・転倒予防体操（沖縄県理学療法士協会）、 8020達成者表彰式（沖縄県歯科医師会）

ブースイベント

団体名	内容
① 沖縄県医師会	①おきなわ津梁ネットワークを活用した保健指導（健康保険証をご持参ください） ②AED・心臓蘇生体験 ③パネル展示 ④65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト啓発コーナー （名桜大学ヘルスサポート学生たちによる） 測定項目：身体組成・血管年齢・血圧測定・AGES（糖化）
沖縄県歯科医師会	①Doチェックプログラムによる保健指導（お口をけず質問にタッチで答える歯科健診） ②あなたの歯の力は？（口唇力測定） ③在宅歯科・障害者歯科診療相談コーナー ④お口の細菌観察コーナー
② 沖縄県 歯科衛生士会	①口腔ケア相談コーナー（乳幼児期～老年期） ②歯科用グッズ展示・パネル展示 ③知って得する妊婦のむし歯予防、歯周病予防 ④フッ素洗口体験 ⑤咬合カセット
沖縄県歯科技工士会	①かぶせもの、入れ歯などの補綴物相談コーナー
③ 沖縄県薬剤師会	①健康チェックとおくすり相談会 ②（こども向け）薬剤体験と楽しい実験 ③オーパードーズに関すること ④パネル展示（薬剤師のお仕事、かかりつけ薬剤師・薬局機能）
④ 沖縄県看護協会	①健康チェック 骨密度測定、血管年齢測定、ペジチェック ②蘇生法の体験 AEDの正しい使い方、人形による蘇生法体験、救急法動画放映
⑤ 沖縄県栄養士会	①フードモデルを活用した、パソコンによる食事バランスチェック（SATシステム） ②栄養相談

ブースイベント

団体名	内容
⑥ 沖縄県 臨床検査技師会	①頸動脈エコー検査（先着100名） ②臨床検査展 ・ミクロの世界体験（血液細胞・がん細胞） ・手指衛生、血液型について
⑦ 沖縄県 柔道整復師会	①パネル展示（ボランティア活動） ②整（接）骨のかかり方 ③エコー観察体験 ④テーピング体験
⑧ 沖縄県 理学療法士協会	①認知症予防体操（ラダーを使用した体操） ②パネル展示 生き百、スクエアステップ、シルリハ、メタボ、ロコモ、肩・腰・膝、 PTの役割、PTの活躍の場 ③相談コーナー
⑨ 沖縄県 作業療法士会	①パネル展示 ②自助具展示および体験コーナー ③脳力トレーニング ④デジリハ ⑤なんでも相談コーナー
沖縄県 言語聴覚士会	①相談：飲み込み、聞こえ、言葉、子どもの発達等に関して ②展示：パネル、嚥下食 ③体験：聴力検査、嚥下検査、嚥下食試食、嚥下食作成（とろみ水等）
⑩ 沖縄県 放射線技師会	①放射線検定（無料） ②放射線技師による医療における各種検査の相談 ③診療放射線技師紹介（職業紹介） ④進学相談
⑪ 沖縄県鍼灸師会	①鍼灸治療の効果をわかりやすく示したパネル展示 ②鍼灸治療を知ってもらうための簡単な鍼灸体験
⑫ 沖縄県医療 ソーシャルワーカー 協会	①医療ソーシャルワーカーの機能紹介 ②入退院支援連携・命を守るに際するクイズ ③沖縄県における入退院支援連携に関する基本的な心得について
⑬ 沖縄県精神保健 福祉士協会	①精神保健福祉士の機能紹介 ②精神保健福祉及び医療に関する相談 ③幻覚のバーチャル体験 ④ストレスチェック
⑭ 日本健康 運動指導士会 沖縄県支部	①体力測定（1～3項目程度） ②体力測定結果と体組成計に基づく運動相談 ③様々な健康体操の体験（集団指導）

各ブースの催し物・会場風景



オープニング Let's プチ体操



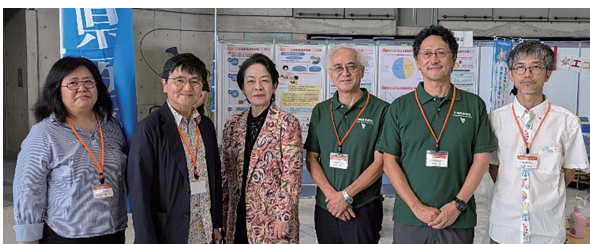
挨拶を述べる田名会長



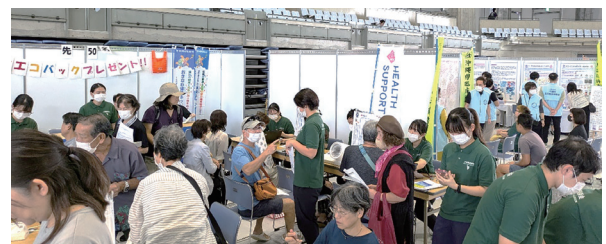
AED・心臓蘇生体験（沖縄県医師会）



医師による健康相談（沖縄県医師会）



左から米須歯科医師会長、田名会長、比嘉奈津美参議院議員、久貝理事、稲富理事、有賀拓郎先生



身体組成、血管年齢等の各測定（沖縄県医師会）